

特集

開成小学校 15周年

～これまでも、これからも～

開成町立開成小学校は、今年開校150周年を迎えました。子どもたちの成長だけでなく、開成町の誕生・成長も見守り続けてきた開成小学校の歴史を振り返ります。

☎ 学校教育課 ☎ 82-5221



開成小学校クイズ



- 問1 開成小学校 150 年のあゆみは、延沢の西福寺に開校した（ ）という学校から始まった。
① 弘道館 ② 益習館 ③ 開成館
- 問2 開成小学校の開校記念日は（ ）である。
① 1月28日 ② 2月1日 ③ 6月4日
- 問3 現在の開成小学校の組名は 1 組、2 組…と数字が使われているが、昭和 30 年代の組名は（ ）が使われていた。
① 花の名前 ② 色の名前 ③ 山の名前
- 問4 開成町が誕生する前は、「（ ）立開成小学校」だった。
① 神奈川県 ② 国 ③ 学校組合
- 問5 開成小学校には今でも、明治 45 年から残る（ ）が大切に保存されている。
① 時計 ② 鐘 ③ 校旗

P6-7 を見てみよう！
ヒントが書いてあるよー
答えは P7 の下だよ



町名の由来になった!?



開成町よりも長い歴史を持つ開成小学校。昭和 30（1955）年に酒田村と吉田島村が合併する際、歴史ある「開成小学校」から名をとり、「開成町」と名付けられました。「開成」はもともと、「学問、知識を開発し、世のため成すべき務めを成さしめる」という意味の「開物成務」という中国の古い言葉を起源としています。開成町は昔から、教育や子育てに力を入れていたといえるのかもしれない。

教育長からメッセージ



私も開成小学校に通っていました。楽しかったあのころの記憶は今でも思い出します。教員になり、教頭、校長として、今では教育長として母校に携わることができるのは何かの縁なのかもしれません。子どもたちには、開成町をもっと知ってもらいたい大好きになってほしいです。「町のお米はどうやって作られているのか」「あじさいまつりはどんなイベントなのか」、町のことに興味をもってもらうため、地域の方々に協力してもらい、見聞や体験の機会を設けています。ローカルで学び、ローカルにもグローバルにも活躍する「すてきさん」がたくさん羽ばたいていってくれることを願っています。

井上 義文 教育長



府川 裕一 前町長 (2011年4月24日 - 2023年4月25日 在職)



退任の挨拶

12 年間にわたって町政運営をお任せいただき、本当にありがとうございました。東日本大震災の発災直後に就任し、新型コロナウイルス感染症の流行という未曾有の事態を経験することになりましたが、多様化・複雑化する社会変化に苦慮しつつも、理想に向かって前進することができたのは、町民をはじめとする地域の皆様の支えなくしてはあり得ませんでした。より良い地域をつくっていかうという気持ちを共有していただいた皆様に対し、心から感謝申し上げます。これからも、開成町が元気で、成長し続ける町であることを、心から願っています。

12年間の主な出来事

この12年で大きく様変わりした開成町。町民の皆様の笑顔のため、これからも前進し続けます。



2014
足柄紫水大橋が開通



2015
みなみ地区が誕生



2020
日本初 ZEB 認証
庁舎の建設



田舎モダン

開成町
kaisei town



2016
開成駅前に
ぷらっとかいせいが開所



2020
開成町北部
交流拠点のオープン